



平成26年10月21日

各 位

上場会社名 フジ住宅株式会社
 代表者 代表取締役社長 宮脇 宣綱
 (コード番号 8860)
 問合せ先責任者 取締役IR室長 石本 賢一
 (TEL 072-437-9010)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成26年4月30日に公表しました平成27年3月期第2四半期(累計)期間の業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成27年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	32,600	1,150	1,100	770	21.34
今回修正予想(B)	35,100	1,500	1,470	970	26.88
増減額(B-A)	2,500	350	370	200	
増減率(%)	7.7	30.4	33.6	26.0	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成26年3月期第2四半期)	39,695	2,713	2,697	1,646	46.09

平成27年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	27,650	830	790	580	16.15
今回修正予想(B)	30,000	1,080	1,070	720	19.95
増減額(B-A)	2,350	250	280	140	
増減率(%)	8.5	30.1	35.4	24.1	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成26年3月期第2四半期)	35,006	2,406	2,403	1,469	41.13

修正の理由

1. 連結業績予想の修正の理由

当第2四半期累計期間の業績予想につきましては、消費税増税後の駆け込み需要の反動減を予想しておりましたが、主として住宅流通事業の中古住宅の仕入が順調に推移し、受注において駆け込み需要の反動減はありましたものの当初予想より順調に推移したことにより、売上高、営業利益、経常利益、四半期純利益ともに、当初予想を上回る見込みとなりました。

通期の連結業績予想につきましては、消費税増税後の住宅需要の全般的な落ち込み傾向が続く中、円安の進行による建築資材の高騰等の業績の下振れ要因も予想されることから、平成26年4月30日の決算短信で公表した業績予想に変更はありません。なお、今後の見通しにつきましては引き続き検討を行い、業績予想に関して修正の必要が生じた場合には、速やかに開示する予定であります。

2. 個別業績予想の修正の理由

主として、「1. 連結業績予想の修正の理由」と同様の理由によります。

(注)上記の業績予想数値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上